

バドミントン YONEZAWA

平成十三年九月三十日 発行 VOL.20 第15号

成年女子の快挙

国体出場権、それは、県予選で上位に入れば得られる。というわけではない。県選手権と国体県予選の二大会において単複合計ポイントが上位の三名が東北大会の県代表として選ばれ、そこで団体二位まで入って初めて国体出場権が得られる。

国体での種目は、少年男女、成年男女の四つ。うち二種目が順番で、東北大会の結果に関わらず国体出場出来るそうである。そして、今年は少年女子と成年女子の番。

成年女子に関しては、米沢陣が国体出場することは、近年にない快挙となる。

この快挙を成し遂げるべく、救世主が昨年末に現れた。その名は「山口美羽子」昨年まで秋田の実業団で活躍し、国体に何度も出場したことのある実力の持ち主で、昨年末に地元米沢に帰ってきていた。残念ながら今年の国体の出場権はないのだが、みんなが彼女に期待している事があった。それは、山口が目標となるのが成年女子のレベルアップにつながるということ。

期待通り、各選手の練習にも熱が入り、県予選の結果、米沢陣が単一、二、四位、

複一位、三位と上位を独占した。これは近年ない成績であり、成年女子では、東北大会に四名も出場する事となった。さらにすごい事がある。それは、この中から国体メンバーが選ばれた事。これは近年にない快挙である。その人物については、国体の結果と共に次号に載せることにしよう。

本号では、県予選で単複優勝した山口さん、単四位、複三位の鈴木さん、単二位の神田さんから寄せてもらった東北大会の感想を紹介する。

七年ぶりの出場に思う

山口 美羽子

今回、七年ぶりに山形県代表として試合に出場しましたが、とても楽しかったです。私のバド人生の中で、あんなに責任のない試合は初めてでした。「プレッシャー」を感じることなく、ただ、「ゲーム」をすればいいのです。しかし、私以外の人もそうなのではないでしょうか？ これからもバドを続けて「強くなりたい！」と思ってい

る人も同じなのではないでしょうか？ 緊張はしてもプレッシャーは感じない。だからダメなのです。東北大会に行つて、負けても怒られない。なぜ負けたのか、考えて練習しようとしな。勝てばラッキー。それでは強くなるわけがありません。やはり、どんな試合でも、選手はもちろん、監督、コーチ、すべての人が勝ちに行かなければいけないのです。それでも負けてしま。そこで初めて悔しいのです。

名門というのは、時代と共に変わります。

東北大会に出場して

鈴木 育子

去る八月下旬、福島県白河市で行われた東北総体兼国体予選会のシングルスに出場しました。今回で二回目の出場になるわけですが、いつも思うのがレベルの高さです。私がどんなに相手の取り難い方向に打つても、それが反対に利用され、私の方が不利になるという有り様です。まるで壁に打っている。そんな感じがしました。どうしても相手のシャトルの速さについて行けず、結局、体力不足で最後にはシャトルを追いかける気力も残っていませんでした。

県大会とは、いろんな意味でちがっていて、勉強にもなり、私にとって良い経験をしてきたと思っています。今回の経験と悔



しさを忘れずに、また来年も行けるよう、これからも楽しく、時には厳しく頑張っていきたいです。

東北大会

神田 真里子

学生を終了し、今年社会人となりました。毎日決まった時間、練習できるわけではなく、仕事も不規則なため、短時間での練習がほとんどでした。

学生の頃のようにノックやパターン練習をするわけではなく、集中して自分の練習をしていくような状態の中、県大会に出て勝ち進み、東北大会に出場しました。

昨年、今年と連続でシングルスのみ出場し、昨年は一回戦敗退、今年は一勝する事が出来たのですが、まだまだ東北のレベルには達していません、自分が何をしているのかわからないまま終わってしまったような気がします。

東北の中での自分の力がわかった今、来年の国体予選に向け、また基本的な事からやり直し、自分の力を信じて、バドミントンをやっていきたいと思えます。来年こそはダブルス・シングルス共東北大会に出場できるような頑張りたいと思えます。そして、ありのままの自分の力を素直に出し切れるよう、短時間の中での練習を集中しながらやり、次の大会の自分につなげたいと思います。



第24回東北総体

●会場 白河市中央体育館

●期日 平成13年8月23～26日

・成年女子団体戦

高野朋出場

・成年女子ダブルス

山口美羽子

高野 朋

・成年女子シングルス

鈴木 育子

神田真里子

山口美羽子

・壮年男子ダブルス

第二位 小関 勝也

丸山 勝美(鶴岡)

・壮年男子シングルス

小関 勝也

第56回国民体育大会夏・秋季大会

山形県予選会

兼第28回東北総合体育大会

山形県予選会

●会場 山形県総合運動公園メ

インアリーナ及びサブ

アリーナ

●期日 平成13年7月6～8日

・少年女子シングルス

第二位 山口美百子(九里)

・青年男子シングルス

第三位 石沢 良則(松風苑)

ベスト8 神保 一寿(米養)

・青年女子シングルス

第一位 山口美羽子(高陽電子)

第二位 神田真里子(サンプラザ米沢)

第四位 鈴木 育子(二ノミヤ電機)

ベスト8 我妻 栄子(協同薬品)

・青年男子ダブルス

ベスト8 石沢 良則(松風苑)

近藤 洋二(東北広重)

神保 一寿(米養)

渡部 智仁(東北電力)

・青年女子ダブルス

第一位 山口美羽子(高陽電子)

高野 朋(三ツ矢)

第三位 我妻 栄子(協同薬品)

鈴木 育子(二ノミヤ電機)

ベスト8 井上めぐみ(山形科学薬品)

神田真里子(サンプラザ米沢)

・成年男子シングルス

ベスト8 白幡 広司(むすめや花店)

・成年男子ダブルス

ベスト8 白幡 広司(むすめや花店)

皆川 芳久(米養)

・成年女子ダブルス

第五位 早坂丹貴子(アイリス)

鏡 由美子(〃)

・壮年男子シングルス

第一位 小関 勝也(小関織物)

ベスト8 多田 英俊(松川パド)

・壮年男子ダブルス

第一位 小関 勝也(小関織物)

丸山 勝美(鶴岡)

・壮年女子ダブルス

第三位 佐藤 典子(アイリス)

鈴木恵美子(〃)

・青年男子ダブルス

第四位 板垣 博(米沢高技専)

山口 正雄(土木施工山口)

第25回山形県総合選手権大会

●場所 鶴岡市小真木原総合体

育館

●日時 平成13年5月27日

・ダブルス男子

第二位 神保 一寿(米沢養護)

遠藤 保樹(鶴岡地区)

第四位 渡部 智仁(東北電力)

氏家 真作(山形地区)

・ダブルス女子

第一位 山口美羽子(カチマス)

高野 朋(三ツ矢)

ベスト8 井上めぐみ(山形科学薬品)

神田真里子(サンプラザ)

鈴木 育子(二ノミヤ電機)

我妻 栄子(協同薬品)

鈴木 碧(米沢二中)

高梨 江美(米沢二中)

・シングルス男子

第一位 石沢 良則(松風苑)

ベスト8 近藤 洋二(東北広重)

・シングルス女子

第一位 山口美羽子(カチマス)

ベスト8 神田真里子(サンプラザ)

高野 朋(三ツ矢)

井上めぐみ(山形科学薬品)

第19回全日本レディース

バドミントン選手権大会

●会場 札幌市

●期日 平成13年8月28～30日

・クラブ対抗の部

米沢アイリス 出場

第十九回レディース大会に参加して

監督 浦井 節子

「みんなで北海道へ行こう!」の目標のもと、五月二十日、クラブチーム対抗県予選会に、監督以下七名で参加しました。須藤、磯部、金田、青木、斎藤、安部、浦井のメンバーで予選会に望んだわけですが、この予選会で、三位までに入れないと全国大会の参加資格を得ることができないのです。予選リーグは快勝の「ウイングス」に負けてしまいました。が、みごと北海道行きの切符をゲット! いざ、全国大会に向けてカンパロと意気込みました。ところが諸事情により参加できない人も出てきました。そこで急遽、鈴木さん、伊藤さんに助っ人をお願いして、新米沢アイリスでチームを結成。全国大会に向けて、猛練習に入りました。昨年同様の猛暑で、日中の練習は汗だくになりながら忙し中、皆集まって練習会を行いました。大会は、八月二十八日から八月三十一日の三日間でサッポロのきたる。という大きな体育館で行われました。大会初日は、組合せ抽選会の結果、我々チームは、東京都の「東大和レディース」と戦い、残念ながら二一〇で負けてしまいました。が、皆、初出場にもかかわらず、臆せず堂々とした試合運びだったと思えます。一日目は、長野県の「こすもす」と戦い、なんと第二ダブルスの「安部、伊藤」組が二一で勝利、残り第一と第二ダブルスが検討、負けました。二日目は、

たが、一勝の喜びは大きく皆で大喜びしました。最後の奈良県の「水鳥」も、前の試合の余韻があり、皆の気分も上々だったのですが、二一〇でやはり勝てませんでした。全国の壁の厚さを実感しました。参加することが目標だけではなく、少しでもいい試合をする、今後の大きな課題です。最後に私達はたくさんの方々の応援と協力により全国大会に参加させていただきました。深く深く感謝申し上げます。また今後、次世代の愛好者の方々に是非、このような大会に参加して頂けるように、一つの足がかりになつたら良いなあと、思っております。



第19回全日本レディース選手権大会

兼第3回クラブ対抗山形県予選会

●日時 平成13年5月20日
●場所 県総合運動公園
第二位 米沢アイリス

第15回山形県レディース連盟大会兼第19回日本レディース選手権大会山形県予選会

●場所 山形県体育館
●日時 平成13年4月15日
一部 三十代
第二位 鈴木恵美子・早坂丹貴子
二部 五十代
第四位 磯部 幾子・須藤 澄子
四部
第四位 海藤 玲子・佐藤 淳子

第2回レディース交流大会

●場所 県総合運動公園
●日時 平成13年5月20日
第二位 うさぎ姫(米沢)
第三位 マリーゴールド(米沢)

第7回山形県シニア選手権大会兼日本マスターズ大会予選会

●場所 米沢市営体育館
●日時 平成13年5月4日
男子30歳ダブルス
第二位 高橋 善靖(南原)
清野 義房(南原)
男子35歳ダブルス
第一位 白幡 広司(むすめや花店)
皆川 芳久(米沢養護)

第二位 小関 勝也(小関織物)
磯 泰晴(NIT)
男子40歳ダブルス
第三位 高橋 昌三(愛宕)
遠藤 滋(城北クラブ)
第四位 大沼 昇(県庁バド)
高橋耕太郎(県庁バド)

男子45歳ダブルス
第一位 安部 弘(南部)
我妻 豊美(万世)
第二位 市川三知則(南部)
佐藤 元啓(城北クラブ)

男子50歳ダブルス
第二位 種部 寛彰(米工職員)
富樫 政利(県協会)
第三位 板垣 博(九星会)
山口 正雄(カチマス)
第四位 近藤 健二(麻屋)
澤田 博(万世)

女子35歳ダブルス
第一位 情野登志子(米沢アイリス)
金田江里子(米沢アイリス)
女子40歳ダブルス
第二位 佐藤 典子(米沢アイリス)
鈴木恵美子(米沢アイリス)

女子45歳ダブルス
第一位 二宮 淳子(マリーゴールド)
白幡 敏子(城北クラブ)
女子50歳ダブルス
第一位 西須 和子(マリーゴールド)
澤田美恵子(マリーゴールド)

女子55歳ダブルス
第一位 永岡 秀子(米沢アイリス)
遠藤 暁子(城北クラブ)
第二位 磯部 幾子(米沢アイリス)
須藤 澄子(米沢アイリス)

市民体育祭：バドミントン競技
第8回春一番ミックスダブルス大会

●期日 平成13年4月22日
●会場 南原小学校体育館

	1 位	2 位	3 位	
Aクラス	皆川 芳久 (東部クラブ) 鈴木 育子 (南原クラブ)	小関 勝也 (ヤングス) 佐藤 典子 (アイリス)	長沼 信之 (長井クラブ) 神田真里子 (東部クラブ)	梅津 孝広 (東部クラブ) 我妻 栄子 (南原クラブ)
Bクラス	山口 正雄 (カチマス) 山口 朝子 (カチマス)	高橋 勲 (田村電機) 中沢ひとみ (九星会)	斉藤 貴裕 (米沢日立) 斉藤亜希子 (市役所)	清野 義房 (ニノミヤ) 中川 寿子 (アイリス)
Cクラス	高橋 昌三 (南原クラブ) 堀内きみ子 (松川クラブ)	遠藤 富男 (ズボラース) 本田 直美 (ズボラース)	本谷 依士 (南原クラブ) 石山和歌子 (南原クラブ)	
Dクラス	二瓶 秀憲 (玉やんズ) 落合 幹子 (玉やんズ)	海藤 雅明 (万世クラブ) 海藤 玲子 (万世クラブ)	佐藤 吉孝 (鶴山クラブ) 佐藤チエミ (万世クラブ)	坂 正人 (小国クラブ) 塩川きみ江 (小国クラブ)

第12回置賜オープン兼
第14回県総合選手権大会置賜地区予選会

●期日 平成13年4月1日
●会場 米工体育館

種 目	優 勝	2 位	3 位	3 位
男 子 シングルス	石沢 良則 (松風苑)	神保 一寿 (米沢養護学校)	鈴木 孝輔 (カチマス)	近藤 洋二 (東北広重)
女 子 シングルス	山口美羽子 (カチマス)	山口美百子 (九里)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)	高野 朋 (三ツ矢)
男 子 ダブルス	近藤 洋二 (東北広重) 石沢 良則 (松風苑)	中沢 正幸 (丸定) 近藤 雄一 (ヤングス)	長沼 信之 (長井) 鈴木 秀幸 (窪田)	白幡 広司 (むすめや花店) 皆川 芳久 (米沢養護学校)
女 子 ダブルス	高野 朋 (三ツ矢) 山口美羽子 (カチマス)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機) 我妻 栄子 (協同薬品)	鈴木 碧 (米二中) 高梨 江美 (ク)	井上めぐみ (山形科学薬品) 神田真里子 (サンブラザ)

第56回国体地区予選会兼
第28回東北総体地区予選会

●期日 平成13年6月9～10日
●会場 南陽高校体育館
米沢東高体育館

種 目	優 勝	2 位	3 位	3 又は 4 位
少年男子 シングルス	高橋 雄 (米東)	梅津 建太 (米東)	林 伴暁 (米興)	高橋 嘉貞 (米東)
少年女子 シングルス	山口美百子 (九里)	高橋 丈 (米東)	安部 裕子 (荒砥)	佐藤久美子 (米商)
少年男子 ダブルス	高橋 雄 高橋 嘉貞 (米東)	梅津 建太 金子 和美 (米東)	細谷 尚史 橋本 亮 (米東)	足立 隆浩 中村 昌平 (九里)
少年女子 ダブルス	鹿間 幸恵 山口美百子 (九里)	佐藤葉津美 色摩美衣子 (米興)	伊藤 春華 渡部 仁美 (米東)	佐藤久美子 伊藤 梓 (米商)
青年男子 シングルス	石沢 良則 (松風苑)	神保 一寿 (米養)	渡部 智仁 (東北電力)	近藤 洋二 (東北広重)
青年女子 シングルス	山口美羽子 (高陽電子)	神田真里子 (サンブラザ米沢)	高野 朋 (三ツ矢)	井上めぐみ (山形科学薬品)
青年男子 ダブルス	近藤 洋二 (東北広重) 石沢 良則 (松風苑)	中沢 正幸 (丸定) 近藤 雄一 (麻屋)	淀野 誠 (日立米沢) 鈴木 智統 (山大)	神保 一寿 (米養) 渡部 智仁 (東北電力)
成年男子 シングルス	白幡 広司 (むすめや花店)	皆川 芳久 (米養)		
成年男子 ダブルス	白幡 広司 (むすめや花店) 皆川 芳久 (米養)			
成年女子 ダブルス	早坂丹貴子 鏡 由美子 (アイリス)			
壮年男子 シングルス	小関 勝也 (小関織物)	多田 英俊 (松川バド)		
壮年女子 ダブルス	佐藤 典子 鈴木恵美子 (アイリス)			
高年男子 ダブルス	板垣 博 (米沢高等学校) 山口 正雄 (土木施工山口)			

第15回愛好者選手権大会

●期日 平成13年5月20・27日、
6月3・10・17日、7月1日
●会場 米沢市営体育館

種 目	優 勝	2 位	3 位	3 位
MAD	梅津 孝広 (うめちよ) 遠藤 富博 (とみ)	白幡 広司 (ヤングス) 皆川 芳久 (東部)	小野島義昭 (東部) 高橋 祐介 (ゆう)	
MAS	鈴木 孝輔 (カチマス)	多田 英俊 (松川)		
MBD	山川 良樹 (三菱マテリアル) 手塚 昇一 (南原)	遠藤 浩司 (市役所) 新藤 保 (フリー)	鈴木 博美 (南部) 山口 正雄 (カチマス)	
MBS	鈴木 博美 (南部)	相田 広之 (ズボラース)	山口 正雄 (カチマス)	
MCD	近藤 健二 (南部) 安部 弘 (南部)	横山 友男 (九星会) 板垣 博 (九星会)	佐竹 忠昭 (愛宕) 高橋 昌三 (南原)	古内 廣實 (万世) 佐藤 修 (万世)
MCS	小方幸一 (KOMORI)	齋藤貴裕 (日立米沢電子)	小嶋城弘 (KOMORI)	酒井真人 (日立米沢電子)
MDD	フェリー (九星会) ユー・ディ (九星会)	西塔 浩一 (南原) 前山 靖浩 (ズボラース)	山下 敦 (米沢養護) 嶋村 志朗 (米沢養護)	
MDS	前山靖浩 (ズボラース)	スギハルト (九星会)	アン・ディ (九星会)	
LAD	佐藤 典子 (アイリス) 鏡 由美子 (アイリス)			
LBD	永岡 秀子 (アイリス) 金田江里子 (アイリス)	磯部 幾子 (アイリス) 須藤 澄子 (アイリス)	澤田美恵子 (万世) 我妻 珠恵 (万世)	
LCD	渡部えり子 (万世) 多田彰子 (松川)	西須 和子 (マリ-ゴールド) 渡部 恭子 (東部)	清野 奈美 (マリ-ゴールド) 堀内きみ子 (マリ-ゴールド)	
LDD	近野たけ子 (B & G) 近田智恵子 (B & G)	佐藤 淳子 (万世) 海藤 玲子 (万世)	山木 雅子 (万世) 秋山 直美 (万世)	

市民総体バドミントン競技

●期日 平成13年 8月19日
●会場 米沢市営体育館

地区対抗

順位	地区名	得点
1	東部	84
2	万世	75
3	西部	69
4	南部	61
5	中部	56
6	南原	55
7	広幡	51
8	北部	36
9	愛宕	32
10	松川	25
11	三沢	11
12	窪田	9
13	田沢	8
14	上郷	3

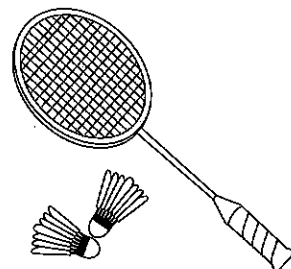
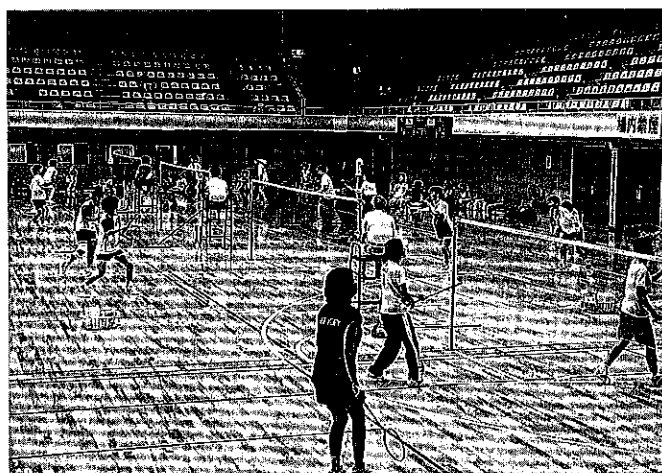


種 目	優 勝	2 位	3 位
男子オープンシングルス	遠藤 富男 (西部)	遠藤 富博 (東部)	高橋 祐介 (東部) 我妻 洋来 (西部)
男子オープンダブルス	白幡 広司 小野島義昭 (松川)	中條 資郎 山川 良樹 (西部)	遠藤 正三 太田 幸男 (三沢) 高橋 幹夫 高橋 勲 (東部)
男子70歳以上ダブルスA	近藤 健二 遠藤 浩司 (南部)	高橋 昌三 佐竹 忠昭 (愛宕)	金澤 賢二 山岸 哲哉 (松川) 市川 光紀 村上 聡 (東部)
男子70歳以上ダブルスB	近藤 洋二 我妻 豊美 (万世)	平岡 浩二 嶋村 志朗 (愛宕)	加藤 真一 佐藤 信幸 (万世) 高梨 誠 後藤 正一 (北部)
男子90歳以上ダブルス	四釜 繁 安部 弘 (南部)	鹿野 昭男 齋藤 慶一 (南部)	種部 寛彰 尾形 健明 (東部) 須藤 芳美 西方 健一 (万世)
女子オープンダブルス	鈴木 育子 神田真里子 (愛宕)	中川 寿子 金田江里子 (中部)	三原 美子 伊藤 峰子 (田沢) 須藤 澄子 松沢 頼子 (東部)
女子70歳以上ダブルス	鈴木恵美子 佐藤 典子 (中部)	高橋 邦枝 増川 晴美 (東部)	青木美保子 永岡 秀子 (南原) 小森ますみ 石山和歌子 (南原)
女子90歳以上ダブルス	磯部 幾子 小沢 理枝 (北部)	西須 和子 渡部 恭子 (東部)	片山 維子 加藤 祐子 (愛宕) 松田 俊子 剣重 典子 (万世)
ミックスオープンダブルス	皆川 芳久 井上めぐみ (東部)	中沢 正幸 縮 亜希子 (万世)	星野 健二 近野たけ子 (松川) 多田 英俊 多田 暁子 (松川)
ミックス70歳以上ダブルス	柳 志男 山口美地子 (西部)	佐藤 彰貢 清野 奈美 (西部)	高橋 繁 高橋扶美子 (西部) 近藤 雄一 近藤 良子 (南部)
ミックス90歳以上ダブルス	山口 正雄 山口 朝子 (西部)	齊藤 順一 伊藤真理子 (西部)	植野 政弘 鈴木真樹子 (南部) 小沢 正志 猪俣 陽子 (東部)
小学生男子ダブルス	長谷部光洋 管 俊典 (南原)	山田 純也 荻原 智哉 (南原)	安部高太朗 早坂 康平 (南原) 佐藤 祐輔 小関 裕太 (中部)
小学生女子ダブルスA	奥山 美里 海藤 倫子 (南部)	島貫 晶江 我妻 真伊 (広幡)	清水 菜生 須貝 美咲 (中部) 島貫 夏美 色摩 友佳 (広幡)
小学生女子ダブルスB	穴戸 菜耶 高橋さゆり (広幡)	穴戸 典子 高橋ゆりか (広幡)	宗川 紘子 柿崎 彩 (中部) 鈴木 藍 鈴木 千紘 (東部)

うこぎ姫バドミントンフェスティバル

●期日 平成13年 7月20日
●会場 米沢市営体育館

種 目	優 勝	2 位	3 位	4 位
20才代1部	山口美羽子 鈴木 育子 (米沢)	佐藤美代子 (山形) 鏡 由美子 (米沢)	井上めぐみ 神田真里子 (米沢)	川口 由美 島貫 則子 (山形)
20才代2部	吉野 良都 室岡世理子 (東根)	梅津 由紀 安部美智子 (長井)	遠藤 寛子 小池 博子 (川西)	
30才代1部	渡部 佳世 井川 文子 (山形)	早坂丹貴子 鈴木恵美子 (米沢)	畑山由起子 長岡 清美 (山形)	小高ちよ子 安川あけみ (山形)
30才代2部	村上 雪枝 本田 直美 (米沢)	登坂恵美子 高橋 邦枝 (米沢)		
40才代1部	福田 信子 木村理恵子 (栃木)	神保ゆみ子 小沼由美子 (山形)	須藤 真弓 村田 孝子 (山形)	原田ゆり子 (秋田) 佐藤 典子 (米沢)
40才代2部	岡室さと子 青木 愛子 (栃木)	平野 孝子 坂本 由美 (栃木)	小松早代子 浅田 裕子 (栃木)	吉沢山紀子 佐藤 朝子 (栃木)
50才代1部	室田 光枝 伊藤マママ (埼玉)	石川 澄子 鈴木 芳枝 (栃木)	永岡 秀子 磯部 幾子 (米沢)	阿部 順子 東海林功子 (山形)
50才代2部	横渡千鶴子 (東京) 山本しず子 (愛知)	新関 保子 村上きよ子 (山形)	戸松 輝子 佐藤まゆみ (秋田)	高橋トシ子 長岡 友子 (山形)



置賜地区高校総体

●期日 平成13年5月12～13日
●会場 米沢市営体育館

種目	優勝	2位	3位	3位
男子団体	米沢工業	米沢東	九里学園	長井
女子団体	米沢東	長井	興譲館	米沢商業
男子ダブルス	鈴木 賢輔 安部 達也 (米工)	長谷部大輔 斎藤 光樹 (米工)	我妻 博幸 大境 勝行 (米工)	大場 貴史 遠藤由祈夫 (長井)
女子ダブルス	鹿間 幸恵 山口美百子 (九里)	高橋 文茜 高橋 (米東)	鈴木 麻実 佐藤業津美 (米興)	安部紫葉子 佐藤理英子 (長井)
男子シングルス	鈴木 賢輔 (米工)	斎藤 光樹 (米工)	長谷部大輔 (米工)	中嶋 亮 (米東)
女子シングルス	山口美百子 (九里)	高橋 文 (米東)	高橋 茜 (米東)	加藤 由梨 (長井)

第50回県南あやめ祭りバドミントン大会

●期日 平成13年7月1日
●会場 長井市置賜生涯学習プラザ
長井総合体育館
長井南中学校体育館

男子Aクラス

- 1位 ウイングバドミントンクラブ
- 2位 J・O (神町オフィシャルクラブ)
- 3位 カナリヤ
- 3位 スワローエンゼルス

女子Aクラス

- 1位 (有)あやメール、com/JP
- 2位 米沢アイリス
- 3位 ウイングバドクラブ

男子Bクラス

- 1位 コスモスバドミントンクラブ
- 2位 トプコン山形A
- 3位 (有)あやメール、com/JP
- 3位 山形ファミリー

女子Bクラス

参加チームなし

男子Cクラス

- 1位 米沢南部
- 2位 ズボラーズ
- 3位 万世クラブA
- 3位 万世クラブB

女子Cクラス

- 1位 玉ちゃんズ
- 2位 小国バドミントンクラブA
- 3位 J・O A (神町オフィシャルクラブ)
- 3位 J・O B (神町オフィシャルクラブ)

第52回山形県高校総体

●期日 平成13年6月1～3日
●会場 新庄市体育館他

女子シングルス

- 第二位 山口美百子 (九里学園)

全日本ジュニア県予選

●期日 平成13年8月12日
●会場 県総合運動公園

ジュニアの部 女子シングルス

- 第三位 山口美百子 (九里学園)

新人の部 女子シングルス

- 第一位 鈴木 希 (長井南中)
第二位 高梨 江美 (米沢二中)
第三位 鈴木 碧 (米沢二中)

山形県高等学校定時制・通信制 バドミントン競技大会

●期日 7月16・17日

●場所 県運動総合公園

女子ダブルス

- 第一位 鈴木里美・我妻つかさ (米工)

女子シングルス

- 第三位 鈴木里美 (米工)

全国高等学校定時制・通信制 バドミントン競技大会

●期日 8月15・16・17・18日

●場所 神奈川県小田原市小田原アリーナ

団体戦 山形県チーム

- 鈴木里美 我妻つかさ組出場

第52回全国高校バドミントン 選手権大会

●期日 平成13年8月1～6日

●会場 熊本県八代市

女子シングルス

- 一回戦出場 山口美鋭子 (城北女)

- 山口美百子 (九里)

女子ダブルス

- 一回戦 山口美鋭子 (城北女)

- 齊藤 愛

第41回山形県中学校総合体育大会 バドミントン競技

●期日 平成13年7月21～23日

●会場 山形県体育館



男子団体一回戦

- 米沢市立第二中学校出場

女子団体 三位

- 米沢市立第二中学校 (東北大会出場)

男子シングルス一回戦出場

- 鈴木 康之 (米沢二中)

- 明珍 琢也 (〃)

女子シングルス二回戦出場

- 高橋 優香 (米沢二中)

女子シングルス一回戦出場

- 須藤真理子 (米沢二中)

男子ダブルス一回戦出場

- 柿間 大輔・吉池伸太郎 (米沢二中)

- 小池 敬太・渡部 和也 (〃)

女子ダブルス二位

- 鈴木 碧・高梨 江美 (米沢二中)

女子ダブルス一回戦出場 (東北大会出場)

- 安部 美希・清水ゆかり (米沢二中)



平成13年度米沢市中学校総合体育大会

●期日 平成13年6月16・17日
●会場 米沢市立南原中学校

種目	優勝	2位	3位	3位
男子シングルス	鈴木 康之 (二中)	小池 敬太 (二中)	明珍 琢也 (二中)	渡部 和也 (二中)
男子ダブルス	小池 敬太 (二中) 渡部 和也 (二中)	柿間 太輔 (二中) 吉池 伸太郎 (二中)	明珍 琢也 (二中) 松本 悠次郎 (二中)	
女子シングルス	鈴木 碧 (二中)	高梨 江美 (二中)	高橋 優香 (二中)	須藤 真理子 (二中)
女子ダブルス	鈴木 碧 (二中) 高梨 江美 (二中)	高橋 優香 (二中) 須藤 真理子 (二中)	安部 美希 (二中) 清水 ゆかり (二中)	伊藤 郁 (二中) 情野 恵莉 (二中)

第3回置賜小学生バドミントン大会

●会場 長井市置賜生涯学習プラザ

種目	優勝	2位	3位	3位
男子4年以下シングルス	木川 裕亮 (長井スポ少)	富岡 翔太 (長井スポ少)	板垣 亨 (エンジェル)	
男子5年以下シングルス	船山 達郎 (白鷹スクール)	紺野 烈 (長井スポ少)		
男子6年以下シングルス	安部 惇士 (長井スポ少)	佐藤 大樹 (長井スポ少)	佐竹 智也 (米沢南部スポ少)	
男子4年以下ダブルス	木川 裕亮 富岡 翔太 (長井スポ少)	塚本 昌志 鈴木 修史 (白鷹スクール)		
男子5年以下ダブルス	船山 達郎 (白鷹スクール) 紺野 烈 (長井スポ少)	佐竹 智也 (米沢南部スポ少) 板垣 亨 (エンジェル)		
男子6年以下ダブルス	佐藤 大樹 飯沢 佑介 (長井スポ少)	山口 隼平 蒲生 将人 (長井スポ少)	安部 惇士 加藤 怜 (長井スポ少)	
女子4年以下シングルス	菊地 まどか (米沢南部スポ少)	高橋 ゆりか (広幡)	鈴木 友唯 (長井スポ少)	色摩 友佳 (広幡)
女子5年以下シングルス	高橋 彩 (長井スポ少)	安部 舞衣子 (米沢南部スポ少)	前山 めぐみ (米沢南部スポ少)	川崎 夏波 (米沢南部スポ少)
女子6年以下シングルス	松川 睦美 (米沢南部スポ少)	福田 織映 (米沢南部スポ少)	後藤 優果 (米沢南部スポ少)	松木 美奈 (長井スポ少)
女子4年以下ダブルス	上田 詩穂莉 川井 花枝 (白鷹スクール)	安部 沙希子 鈴木 友唯 (長井スポ少)	鈴木 千紘 吉田 愛 (エンジェル)	色摩 友佳 島貫 夏実 (広幡)
女子5年以下ダブルス	高橋 彩 松本 真理 (長井スポ少)	川崎 夏波 安部 舞衣子 (米沢南部スポ少)	蒲生 あい 佐藤 麗沙 (長井スポ少)	山口 綴奈 佐藤 かおり (長井スポ少)
女子6年以下ダブルス	福田 織映 松川 睦美 (米沢南部スポ少)	後藤 優果 松本 美奈 (長井スポ少)	菊地 彩希 勝見 怜香 (長井スポ少)	大塚 真菜美 石川 絵理 (長井スポ少)
男女オープンシングルスA	伊藤 綾音 (エンジェル)	渡部 舞 (エンジェル)	後藤 さとみ (米沢南部スポ少)	鈴木 あゆみ (長井スポ少)
シングルスB	塚本 昌志 (白鷹スクール)	皆川 充 (エンジェル)	熊谷 侑紀 (白鷹スクール)	鈴木 麻由美 (白鷹スクール)

第22回東北中学校バドミントン大会

●期日 平成13年8月8～10日
●会場 福島国体記念体育館

女子団体一回戦

米沢市立第二中学校

女子ダブルス一回戦

鈴木 碧・高梨 江美 (米沢二中) 出場

第4回山形県小学生チーム対抗バドミントン大会 兼 第17回若葉カップ全国小学生バドミントン大会山形県予選会

●期日 平成13年6月24日
●会場 新庄市体育館

男子団体 第三位

長井バドミントンスポーツ少年団

女子団体 第三位

長井バドミントンスポーツ少年団

女子団体 ベスト8

米沢南部バドミントンスポーツ少年団

山形県小学生バドミントン学年別選手権大会

●期日 平成13年8月19日
●会場 山形県体育館

4年以下男子ダブルス 三位

木川 裕亮・富岡 翔太 (長井スポ少)

4年以下女子シングルス 三位

菊地 まどか (米沢南部)

5年以下男子ダブルス 三位

紺野 烈・船山 達郎 (長井スポ少)

(長井スポ少少年団)

5年以下女子ダブルス ベスト8

安部 舞衣子・川崎 夏波 (米沢南部)

6年以下男子ダブルス 一位

安部 惇士・佐藤 大樹 (長井スポ少)

6年以下女子ダブルス ベスト4

松川 睦美・渡部 千秋 (米沢南部)

6年以下女子ダブルス ベスト8

松本 美奈・後藤 優果 (長井スポ少)

6年以下女子シングルス ベスト4

福田 織映 (米沢南部)

第二回全国小学生ABC大会

●期日 平成13年8月24～26日
●会場 埼玉県久喜市

男子Aクラスシングルス

安部 惇士 (長井スポ少) 出場



☆期待の星

バドミントン部

今回は、中学女子ダブルス期待の星、米沢二中の二人にインタビューしました。

一、プロフィール



鈴木 碧さん
(米沢二中)

生年月日 昭和六二年九月十六日
血液型 A型
身長 一六五cm
体重 四七kg



高梨 江美さん
(米沢二中)

生年月日 昭和六二年八月八日
血液型 O型
身長 一五三cm
体重 ? kg

二、おもな大会成績

東北中学校バドミントン大会 出場
県中学校総体女子ダブルス 準優勝
県中学新人戦女子ダブルス 優勝

三、質問コーナー

Q1 バドミントンを始めた年齢は？

鈴木 十才のとき。

高梨 七才のとき。

Q2 得意なショットは？

鈴木 フォア奥からのカット。

高梨 ドロップ。

Q3 目標にしているプレーヤーは？

鈴木 龔智超さんです。小柄な体でも、

シャトルを追っていく姿には、

自分もがんばらなくてはと思います。

高梨 高橋美紀さん。全ての動きが速

くて、コートをうまくねらって

いる。一つ一つのショットが正

確なので。

Q4 一番心に残っている試合は？

鈴木 県中体連の女子ダブルスで、第

一シードの舟形中に勝てたこと

です。

高梨 県中体連の準決勝。高山・竹沢

ペアとの試合。

Q5 二人のダブルスの特徴は？

鈴木 なせせか私が前衛で、江美さん

が後衛になってしまいうことで

す。本当は逆だと思うのですが

。。

高梨 右ききと左ききで大変だけど、

お互いをカバーし合えるところ

です。

Q6 愛読書は？

鈴木 マンガとバドミントンマガジン

です。

高梨 バドミントンの本。

Q7 好きなタレント(タイプ)は？

鈴木 タレントはとくにいません。タ

イプの人は、やっぱりスポーツ

ができて、話が合う人がいいで

す。

高梨 タレントは今井翼。タイプはス

ポーツのできるおもしろい人。

Q8 好きな食べ物？

鈴木 お父さんが作った手作りコロッ

ケ&さつまいも、じゃがいもで

す。

高梨 果物の梨。

Q9 ライバルは？

鈴木 長井南中の鈴木希さんです。

高梨 自分の気持ち。

Q10 練習で大切にしていることは？

鈴木 先生やコーチの話をよく聞くこ

と。一つ一つのことを正確に速

くすること。

高梨 まず、やる気。あとは、コース

をしつかりねらって正確に

ショットを決めること。

Q11 今後の目標は？

鈴木 やっぱり、オリンピックに出

活躍したい。それだけでなく、

全国大会などに出て優勝した

い。

高梨 全国大会に出ること。だから、

毎日の練習に力を入れて、一球

一球を大切に打っていききたい。

3級審判資格検定会

●会場 米沢工業

●日時 平成13年9月16日

検定合格者名

市川光紀・佐藤好由・西部智広・中澤正
幸・近藤良子・我妻豊美・小松裕和・我
妻洋来・嶋村志郎・野澤 悟・須藤芳
美・海藤雅明・澤田美恵子・二ノ宮大
樹・渡部えり子

平成13年審判資格検定合格

1級 種部寛彰

2級 皆川芳久・近藤雄一

審判資格保有者名

1級 水沼充

2級 松木正・鈴木一則

3級 佐藤典子・堀内きみ子・仁科盛

信・登坂雅彦・本谷依士・情野登

志子・鏡由美子

来年度東北高校選手権が米沢で開催され
ます。審判有資格者のご協力をお願いしま
す。



「キネシオテープの効用」



前回のキネシオテープの効用が好評ということで今回はもう少し詳細に説明しましょう。

キネシオとは英語のKINE SIOLOGY（運動機能学）からきた言葉です。キネシオロジーとは体育や物理療法などに

関係する人に正しい運動の基本的原理と応用を体系化しようとする学問です。効率の良い運動・痛んだ体の機能回復方法等を研究するものです。

キネシオテープはここからつけられた名前で主にスポーツの世界でしか使われていなかったテーピングを関節などの治療目的に使用したものです。スポーツに使用される伸縮性のない固定タイプのものはあくまで関節を固定・保護する目的で使われています。キネシオテープはスポーツ固定型テープとは違い関節や筋肉の痛みをもった人の治療の為に開発されたことは前回ものべました。スポーツ障害でない人に使用されていたキネシオテープがスポーツ選手・トレーナーの評判になり従来のスポーツテーピングでは一時的な保護が出来ても治療にならないばかりか痛めたところをだましながら運動を続けることになり慢性化が懸念されました。しかし、キネシオテープは障害が改善され怪我もしにくくなるというデータが出たことにより一層、スポーツ選手に広まることになったのです。

それではキネシオテープを貼る注意事項を参考にして下さい。

- 1：貼る部位の皮フをきれいにする（汗等をふく）
- 2：痛みのある場所をストレッチして見つけテープの貼る場所を確定する。
- 3：テープは引っ張らないで貼る。
- 4：貼ったまま入浴は可能であるが、良くふきとる。
- 5：粘着力は2～3日あるが激しい運動後は汗の塩分により一部がはがれたりかゆみをとまうこともあるので剥がす。
- 6：痛みのある部位と反対の動きをする部位に貼ることも効果がある。
- 7：けいれんを起こしやすい所や痛みのある部位には前もって貼っておく。

8：筋の形にそって貼る。

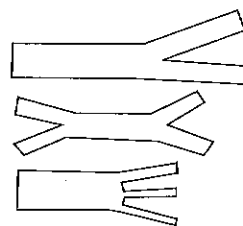
9：テープの裏についている紙（セパレーター）は最初から全部はがさない。テープの角は丸く切りはがれにくくする工夫。

10：貼る部位によってはY型・X型・W型などに切れ目を入れる。

Y型：肩・上腕・アキレス腱等

X型：膝関節・肘関節等

W型：足裏



11：キネシオテープのサイズ幅は2.5・3.75・5.0・7.5センチの4種類があります。色も赤・青・肌色があり、気分によって使い分けることも出来ます。又最近では撥水性・重ねばり用なども出回っていますので状況に応じて上手に使ってみて下さい。

以上注意事項をのべましたが、当然のことながらテープへの過信はいけないということです。キネシオテープは非常に有効なテープであるが、テープで痛みを抑えられるからハードな練習が出来るという訳ではなく、むしろなぜそうなったか原因を調べてみましょう。ウォームアップ、ストレッチ、アジリティに始まりクールダウンまでの一連の運動を正しく行うことによって障害の予防をばかり、事故による受傷という注意してもさげられないものは別として、自己の体を管理する能力を身につけて更なるバドミントン技術の向上を目指して下さい。

尚、インターネットでキネシオテープと検索すると新しい情報が手に入りますので一度ご覧下さい。

純粋バド好き集団です！

—ズボラーズ—

我がズボラーズは、アクティー米沢で練習していた二つのクラブが、いつの間にか一つになってできたクラブです。地区、会社それにレベルもまちまちで、純粋にバドミントン好きが集まっています。

クラブ設立当時は独特なクラブ名で注目されていたのですが、練習を重ねた結果、今ではバドミントン自体で目立てる様になってきたのでは(?)と思っています。

練習は毎週土曜日の十時から十三時です。決まった練習場所はなく、市営体育館やアクティー米沢で練習しています。練習はシングルス、ダブルス半々です。メンバーが少ないので、休けいも少なく結構ハードです。

学生時代にバドミントンをしていたメンバーはいないので、みな初心者からスタートしたのですが、ナイターでは何とか三部に出場できるまでになりました。これからも今まで通り初心を忘れることなく、常に楽しく、また向上心を持ってバドミントンを続けていきたいと思います。

今後ともよろしくご指導をお願い致します。



クラス紹介

注目!! 九里バドミントン部をだいま脱衣中!

—九里学園バドミントン部—

こんにちは。九里学園高校バドミントン部です。

過日(11月3・4日)行われた県新人大会では、山口美百子がシングルス優勝し、部員一同歓喜に湧き、それと同時に、一人ひとり目標を立てなおし、毎回の練習で、課題を持って取り組んでいます。それは、山口の試合に臨む姿勢が真摯で勝利への執着が強く精神的にも自分でよくコントロールしていたからです。だから、今までのように、ゆったりしていてなんとなく強くなりたいというような甘い雰囲気ではなくしていかなければならないと気付いたのです。

脱衣のはじまりです。

やはり勝つためには、

一、目標をたて課題を持って取り組む。

一、出来るまでやる。

一、出来るまであきらめない。

が必要です。一枚一枚古い皮を脱いで新しい強いアスリートに生まれ変わります。応援して下さい。

部員構成一覧

学年	男	女
1	0	9 +マネ 1
2	4	6 +マネ 2
3	4	2
計	8	17 +マネ 3

※マネ…マネージャー

練習時間帯

曜日	時間帯
日	9:00~12:30 or 12:30~4:00
月	休養日(自主トレーニング)
火	3:45~6:30
水	3:45~6:30
木	3:45~6:30
金	3:45~6:30
土	1:30~4:00 or 4:00~6:30

一緒に練習しませんか?
是非来て下さい。



編集後記

たいへんお待たせいたしました。広報第15号が出来上がりました。今期は米沢にとつていくつもの大きな収穫がありました。青年女子の県総体での活躍や中学生の躍進などなど…。これから寒くなり練習もおつくうになりがちですが、こういった方々においつけ、おいこせの気持ちを持って、きびしい冬の練習にとりくんでいきましょう。

みなさんからのご意見ご感想、またぜひとりあげてもらいたい!といった記事がありましたら、どんどんお寄せください。お待ちしております。

月日	大会および会議(会場)
10. 7	地区高校1年生
10.28	地区強化練習会
11. 3	市少年少女交流大会(米沢市体)
11.11	高校国体選手権
12. 9	地区社会人(米工)
〃	西置賜大会
1.26	地区選手権(九里・米工)
~27	
2.17	C D・クラス愛好者
3.23	地区協会総会(サンルート)